

特集

地域で見守る 安心の暮らし

上峰町高齢者

SOSネットワーク事業

がスタート！



上峰地区地域包括支援センター

池田里美さん / 古川明美さん / 三浦朋子さん

上峰町社会福祉協議会

吉富和樹さん

近年、全国的に認知症などにより自宅に帰れなくなったり、行方不明になったりする方が増えています。

高齢者SOSネットワークは、「蛍光ステッカー」と「高齢者SOSメール配信」により、地域の力で“早期発見”と“安全確保”を行う取り組みです。

全国的に認知症高齢者の増加に伴い、徘徊により行方不明になる方が増えてきています。上峰町も例外ではなく、地域包括支援センターにご家族や地域のケアマネジャーから相談が寄せられます。

高齢者が行方不明になったとき、多くの場合は家族が警察署に届け出て捜索依頼をすることになりますが、家族が、捜索依頼を出すことをためらうことにより初動捜査が遅れたり、行方不明になる不安がある方に対して予防する手立てがなかったため、捜索するにしても時間と労力を費やしてしましました。

そこで、行方不明になった高齢者を早期に発見し、安全を確保するため、上峰町高齢者SOSネットワーク事業を開始することになりました。

徘徊や行方不明の不安がある認知症高齢者本人や家族が申請することで、事前に登録していただき、登録された方に対し、通し番号を記載した「蛍光ステッカー」をお渡しするものです。この蛍光ステッカーを普段使用されている靴、腰、自転車や持ち物などに貼っていただくことで、捜索時の目印とし

ます。

登録されている高齢者が行方不明になった場合は、「高齢者SOSメール」により、地域の協力員へ行方不明になった高齢者の登録情報に基づき、特徴や状況を配信します。関係が連携し、探す目が増える分、発見につながります。

事業のスタートにあたり、警察署、消防署、医療機関、各種事業所、関係機関の皆さんに参加していただき、認知症高齢者の実態や関わり方についての講習会を開催しました。

いざというときだけでなく、日ごろから思いやりの気持ちを持つて、みんなで高齢者をやさしく見守る、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

ぜひ、地域の力をお貸しください。

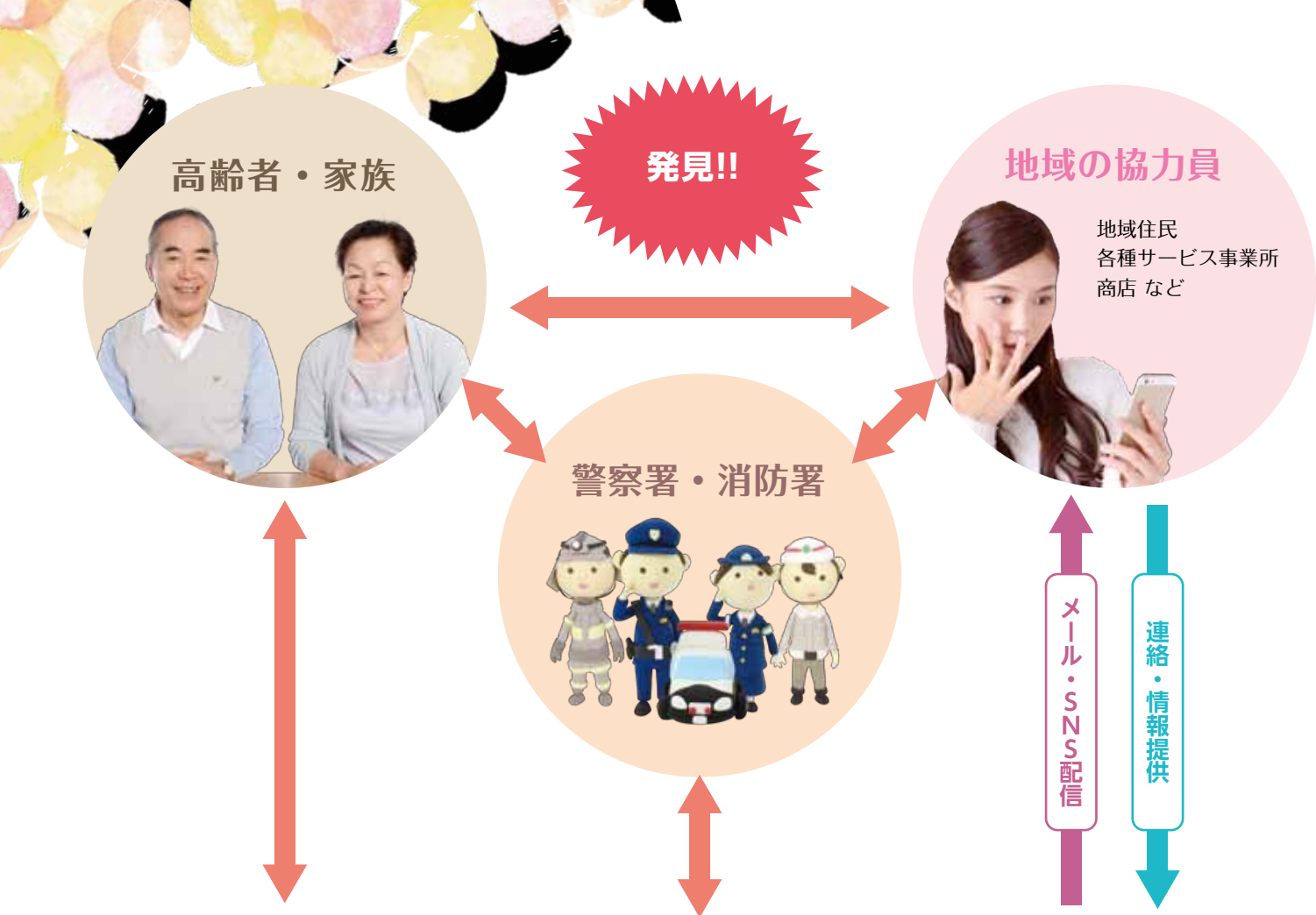
ご家族が、警察へ捜索依頼

ご家族が、上峰町社会福祉協議会へメールの発信依頼

上峰町社会福祉協議会が、協力員へSOSメール配信

※行方不明となった場所、日時や服装などをステッカー番号、ステッカーを貼っている物と併せ協力依頼を配信します。





登録方法

蛍光ステッカーの配布、登録を希望される方
(ご家族による申込み)

利用料
無料

対象 町内在住の認知症高齢者

上峰町社会福祉協議会・上峰地区地域包括支援センターへご連絡ください。詳細をご説明します。

上峰町社会福祉協議会に事前登録申請・同意書を提出

蛍光ステッカー発行

普段持ち歩いているものにステッカーを貼ります

例) 靴のかかと、杖 など

警察署等へ登録者情報を提供



搜索協力員(メール受信者)として
登録していただける方

対象 高齢者SOSメールを受信し、日常生活の中で
搜索にご協力いただける方

登録料
無料

登録申請書の提出
(上峰町社会福祉協議会の窓口で
登録を行います)
誓約書の同意
メールアドレスの登録



問い合わせ

社会福祉法人 上峰町社会福祉協議会
(おたっしゃ館内)
☎ 52-4930

または

上峰地区地域包括支援センター
(おたっしゃ館内)
☎ 52-5250